

新規事業採択時評価結果（平成16年度新規事業化箇所）

担当課：国道・防災課

担当課長名：中島威夫

事業名	国道3号（砂津拡幅） <small>すなつかくふく</small>	事業区分	一般国道	事業主体	北九州市
起終点	自：北九州市小倉北区高浜一丁目 至：北九州市小倉北区砂津二丁目 <small>きたきゅうしゅうしこくらきたくたかはまいちようめ</small> <small>きたきゅうしゅうしこくらきたくすなつにちようめ</small>	延長	0.4km		

事業概要
一般国道3号は、北九州市から鹿児島市に至る延長約407kmの主要幹線である。当該区間は門司方面から小倉都心部へ流入する交通や通過交通が集中するが、当該区間のみ2車線でボトルネックとなっており、渋滞の緩和及び円滑な交通流を確保するため、4車線化を図る道路である。

事業の目的、必要性
当該箇所周辺には、中学校を始めとした文教施設が立地している。また近年、民間商業施設が立地したことから、歩行者を含めた交通量が増大しているが、当該区間のみ2車線であることから交通渋滞箇所となっている。特にバス路線であることから停車による交通影響があり、歩行者空間も含めた拡幅整備の地元要望が強い。このため、円滑な交通と安全な歩行者空間を確保するため、早期に4車線に拡幅整備する。

全体事業費	37億円		計画交通量	25,600台/日	
費用対効果分析結果	B/C	1.5	総費用	27億円	
			事業費	27億円	
			維持管理費	0億円	
			総便益	40億円	
			走行時間短縮便益	36億円	
			走行費用減少便益	3億円	
			交通事故減少便益	2億円	
			基準年	平成15年	

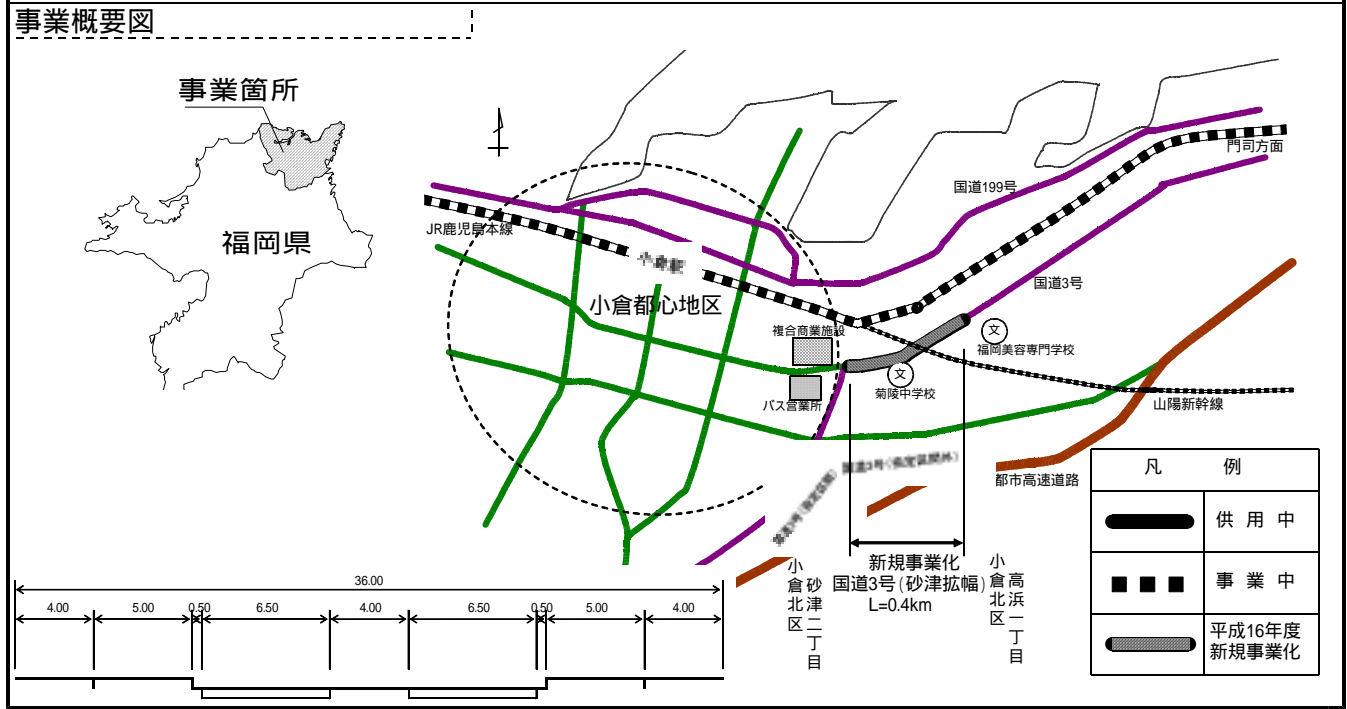
事業の効果等

- ・円滑なモビリティの確保（利便性の向上が期待できるバス路線がある）
- ・国土地域ネットワークの構築（日常活動圏中心都市へのアクセスが向上する）
- ・災害への備え（対象区間が、緊急輸送道路ネットワーク計画に位置づけられている）

他1項目に該当

関係する地方公共団体等の意見

平成14年6月、平成15年6月、9月に市議会本会議にて拡幅整備に関する質問あり。



総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。